

熊本矯正歯科研究会

NEWS LETTER

令和2年度（秋季）

事務局：ひかり矯正歯科 平良幸治
〒869-1108 熊本県菊池郡菊陽町光の森 4 丁目 3480-1
TEL 096-285-6133 FAX 096-285-6130



熊本矯正歯科研究会主催 第15回九州矯正歯科学会 (2020.02.09) 『市民会館シアーズホーム夢ホール』にて

会長挨拶



熊本矯正歯科研究会会長 医)犬童矯正歯科クリニック 犬童寛治

残暑厳しきおり、会員の先生方におかれましてはご健勝にご活躍のこととお慶び申し上げます。はじめに先日の豪雨災害で被災された先生方には、心よりお見舞い申し上げます。

全国的なコロナ禍の影響を受け、理事会は3回(内1回はリモート会議)を重ね、新しい執行部での会運営もあつという間に約半年が過ぎました。

前任の山部会長に代わって、まだ何もできていない状態ですが、会として会員の先生方に幅広く矯正治療に関わる情報や、日々役立つ矯正臨床を提供できるように執行部一同邁進したいと考えております。会員の皆様には、今後も継続して、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、本年6月開催予定だった、総会、講演会並びに懇親会はコロナの影響で中止になりましたが、次回11月28日(土曜日)熊本県民交流館パレアにて総会・懇親会を予定し、執行部一同準備を進めております。また今回の特別講演は、会場などの諸事情もあり、リモートでの講演として11月19日(木曜日)に開催いたし

ます。特別講演の演者は、熊本市で開業されている有吉洋先生をお招きして「連携歯科治療」にフォーカスを当てた興味深い講演をしていただく予定です。地元熊本の先生ですので会員の先生方には、フレンドリーな講演・質疑応答ができると今から大変楽しみにしております。尚、時間等は改めてご案内をさせていただきます。

最後になりますが、コロナ禍の中、会員の先生方には日々感染対策および緊張感の中、患者様に接していただくとお察し致します。お身体くれぐれも御自愛下さい。

2020 年度執行部

会長：犬童寛治
副会長：太田文隆 京極和彦
事務局：平良幸治
会計：上村裕希
学術：久永豊
運営：池上富雄 分山英次
ホームページ：近藤俊輔
広報：鬼塚研志 以上、理事
監事：山部耕一郎 山本資晴

令和 2 年度前期の主な活動報告

理事会

5 月 18 日に第一回理事会（リモート会議）を開催しております。

7 月 20 日に第二回理事会を開催しております。

9 月 9 日に第三回理事会を開催しております。

令和 2 年度前期熊本矯正歯科研究会総会

2020 年 6 月に予定しておりました令和 2 年度前期熊本矯正歯科研究会総会及び講演会は新型コロナウイルスの影響により中止となっております。

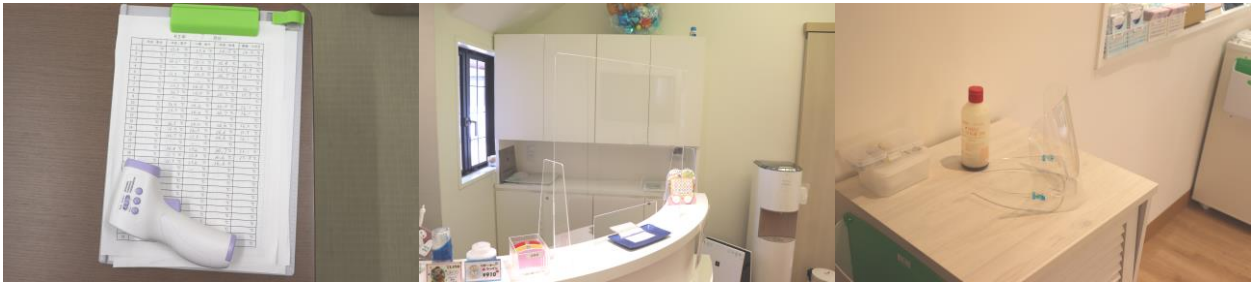
各医院における新型コロナウイルス感染対策

2020 年は 2 月より新型コロナウイルスが世界を震撼させました。ここ熊本も対岸の火事では無く今現在 475 例（2020 年 8 月 25 日現在）の感染者が報告されております。私たち歯科医師は仕事柄感染リスクが高い職業と言えます。

そこで今回は理事の先生を中心に各医院でどのような感染予防策を行っているかアンケートを取らせて頂きましたのでご報告します。

「各医院で行った感染対策を教えてください。」

- ・受付の亚克力板、ビニルシートによるパーテーション
- ・フェイスシールドの着用
- ・診療前に患者さんに含嗽剤によるうがいの徹底
- ・入り口、受付のアルコール消毒の設置
- ・換気の徹底
- ・受付で患者の検温
- ・スタッフの検温
- ・待合室の椅子の間隔をあけた
- ・患者さんに車で待ってもらう
- ・制服を午前、午後で変える
- ・オゾン空気清浄機の設置
- ・アポ無しの患者（緊急性の低い）が来院しにくいように入り口に掲示
- ・待合室の雑誌の撤去
- ・よく手の触れるところのアルコール消毒
- ・診療中に出たゴミは患者毎にビニール袋を分けて捨てる
- ・スタッフルームが密にならないように時間差で昼休みをとる



検温

受付のパーテーション

フェイスシールド

今後のさらなる感染拡大にどのような対策を行いますか。という質問には、グローブ、マスクの備蓄という回答が最も多かったです。

以上簡単なご報告となりましたが、是非ご参考ください。ご協力いただいた先生方ありがとうございました。

令和2年7月豪雨災害 報告とお礼

この度、令和2年7月豪雨災害で被災された方々には心よりお見舞い申し上げますとともに一日も早い再建をお祈り致します。

本会員でも二名が被災しており、理事会での話し合いの結果、熊本矯正歯科研究会からも見舞金として一人当たり参萬円を寄附させて頂く運びとなりました。

私事（広報：鬼塚）ではありますが、父と共に診療しております葦北のクリニックが被災し、床上1m10cmまで浸水しました。レントゲン機器、ユニット等が動かなくなり、被災当初はどこから手をつけていいのかわからない悲惨な状況で先行きの見えない不安に駆られました。多くの先生方、業者さんの支えがあり、何とか約一か月後の8月3日に再開業することができました。

熊本矯正歯科研究会のご厚情あふれるご援助を賜り、この場をお借りしてありがたく厚くお礼申し上げます。



医院の二階から見た状況



診療室



チェア

今後の主な活動予定

令和2年度後期熊本矯正歯科研究会 総会・懇親会

2020年11月28日（土）17：30～ 熊本県民交流会パレアにて総会、鶴屋7階「鼎泰豊」にて懇親会を予定しております。**※総会はリモート（ZOOM 予定）での参加が可能です。希望者は事務局へご連絡下さい。**

令和2年度後期熊本矯正歯科研究会 会員発表・特別講演会

2020年11月19日（木）19：00以降～予定（開始時間は現在調整中です。）

今回はリモート（ZOOM 予定）での発表、講演となります。開始時間、ZOOMのID、パスワードは追ってご連絡致します。なお非会員の先生方も参加可能（有料）ですので是非アナウンスください。

【会員発表】

今回の会員発表は「各クリニックにおける新型コロナウイルス感染防止対策について」と題して、各クリニックの感染防止対策方法を会員同士で発表し合い、その後協議し合って、少しでもより良い感染防止対策が各クリニックでできるようにと考えています。各クリニックでの患者さんや保護者への対策、ドク

ターやスタッフへの対策など、何でも構いません。会員の先生方のコロナウイルスに対する取り組み状況を発表していただけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

(概要)

会員数名発表

連絡先：熊本矯正歯科研究会事務局

1名当たりの発表時間：8分

ひかり矯正歯科 平良幸治

質疑応答：2分

〒869-1108 熊本県菊池郡菊陽町光の森4丁目3480-1

全体協議：20分

TEL 096-285-6133 FAX 096-285-6130

なお、発表希望の先生は右記までご連絡下さい。

期日：2020年10月31日

【特別講演会】

演者 有吉 洋 先生 (熊本市開業)

演題 成人矯正における治療ゴールとは? 「補綴医は矯正医に何を望んでいるか?」

抄録

筒井昌秀、照子先生に師事し成人矯正を臨床に導入し35年が過ぎた。

当初、当院でも矯正医にほぼ丸投げの状態で行っていたために思い通りの結果を得られない事が多かった。このような反省から矯正医との共通の治療ゴールの設定が必要不可欠であると考え試行錯誤を重ねてきた。今回、初期の症例から現在に至るまでの症例を供覧し反省を含め私見を述べてみたい。



1980年 福岡歯科大学卒業

1985年 ありよし歯科医院開設(熊本市帯山7-17-45)

1994年 JACD (日本包括歯科診療研究会) 会長 1994-1995

1994年 筒井塾インストラクター 1994-1996

1997年 熊本市歯科医師会学術担当理事 1997-2000

2002年 KOC セミナー講師

2005年 日本顎咬合学会会員指導医

2006年 XiVE インプラント (ドイツ・Dentsply 社) 公認インストラクター

2007年 スタディーグループ AOG 主宰

2008年 フランス・Trophy 社 CT 公認インストラクター

2017年 フランス・Trophy 社 IOS 公認インストラクター

大変興味深い講演になるものと、理事会一同大変期待しております。リモートでの開催の為、自宅職場どこにいても参加することができます。多くの先生方、スタッフの方々のご参加をお待ちしております。

お知らせ

熊本矯正歯科研究会では連絡事項の通知の迅速・円滑化の為、今後会員先生方用のメーリングリストを作成する予定です。(不可能な先生方には従来通り FAX でお知らせいたします。) ご協力の程よろしくお願いいたします。

(編集：広報担当理事 鬼塚研志)

熊矯ホームページは、 <http://kumakyouseiken.com/> 会則閲覧パスワード：kos2020

熊本矯正歯科研究会のニュースレターはホームページからもご覧できます。是非ご覧くださいませ。

会費未納の会員の先生方は早急に納入くださるようお願い致します。